

今年の参加者は70人ほど。  
皆さん準備万端です。

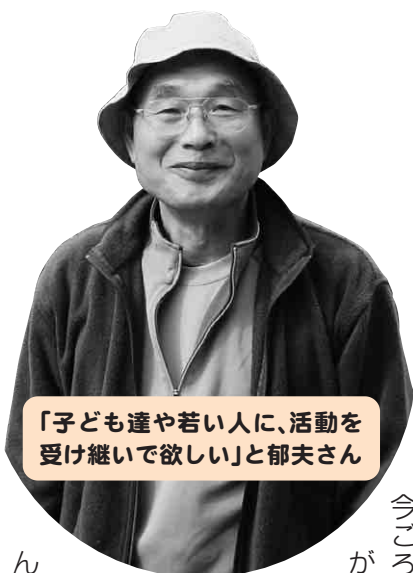


歩いて会って何でも話す  
ワクワクの突撃取材

# あつてグッド

73  
市民の皆さんが  
たくさん登場

☆今回訪ねたのは  
「長木川源流にづなを  
植える市民の集い」  
H23.10.30取材



「子ども達や若い人に、活動を  
受け継いで欲しい」と郁夫さん

今ごろ植えるんですか？「一番の理由は水やり  
が要らないから。春に植えると、夏の暑さや  
乾きでダメになるのも多い。秋に植えるこ  
とで、冬の間じっくり大地に根付いて、  
来年の春に元気に育ってくれるんだよ」  
なるほど。じゃあ、張り切って植えない  
といけませんね！「今年は約70人と人  
数が少ないので大変かもしれません」。い  
えいえ、1人あたり3本ですから、みなさ  
んきつと楽勝ですよ、ね(笑)

**暖**房なしでは辛くなってきた今日この頃。秋も深まった  
この時期に、毎年「長木川源流にづなを植える市民の集  
い」が行われます。植樹つて春にやるものじゃないの？と  
思いながら向かったのは、テロロの森。かわいい名前の由  
来は、アカシヨウビンという鳥の鳴き声から。このアカシヨ  
ウビンが住み着く森になるようにと名付けられたそうです。  
今年でもう17年目！この集い。主催しているのは「大館  
自然の会」で、夏にはトンボ教室なども行っています。  
では早速、大館自然の会の代表である**伊藤郁夫さん**(根下戸)  
にお話を聞いてみます！ 何本植えるんですか？「今年は  
づなを200本。づな以外にも、桜やケヤキなどを植えた年  
もあります」。今まででどれくらい植えました？「全部で5  
600本。9割がづなですね」。ところで、なぜ春ではなく

## 急

な斜面に苗木を植えていたのは、毎年参加しているという  
雪沢小学校の児童たち。お疲れさまー、ちよつと休憩しな  
い？ 作業の手を休めて話を聞かせてくれたのは、**浪岡**

**龍月くん**(5年)、**佐藤優希くん**(6年)、**岩間沙羅**  
**さん**(6年)、**斎藤竜一くん**(6年)、**佐々木綾乃**  
**さん**(4年)の5人。みんな額に汗を浮かべて

います。雪沢小学校では、毎年4年生以上  
の希望者と先生が参加しているとのこと。

じゃあ、4年生の綾乃さんは初めてかな？  
参加した理由は？「担任の先生に楽しい  
よ、つて言われて」。楽しい？「つらい

(笑)。穴を掘るのがすごく大変。土も重  
くて疲れた。でも、頑張らないとー！お  
お、えらい！無理しないでね！他

の4人は毎年参加していて今年で3回目。  
卒業したお兄さんと一緒に参加していた龍  
月くんは、3年生の時から参加だそうで

です。さすがに手馴れた感じですね。6年生3  
人は、中学生になっても参加し続けたいとの  
こと。そして、みんなが口をそろえて教えてく

れたのは、木や笹の根っこが邪魔をする「穴掘り」  
が植樹のポイントということ。歩いている分には、ふか

ふかとやわらかいんですが、ねえ…。



後列左から優希くん、沙羅さん。  
前列左から龍月くん、綾乃さん、竜一くん。